

# 平成 27 (2015) 年度事業報告

(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

## 1. 概要

平成 27(2015)年度の財産運用は、前年度に行ったポートフォリオ見直しが奏功し収入が 106.1 百万円（前年度比 32 百万円増額）となりました。また、助成事業については、新規助成プログラムの試行により助成案件の増加を目指した結果、総額 41 百万円（前年度比 4 百万円増額）となったものの、予算を 5 百万円余す結果となっており、引き続き次年度以降も助成事業の拡大を目指した取り組みに注力します。

## 2. 事業の状況

平成 27(2015)年度の助成事業は、プロ・ナトゥーラ・ファンド助成の応募数が 82 件（前年度比+12 件）と増加したものの、採択案件数は 30 件（前年度比△2 件）に留まり、ナショナル・トラスト活動助成 1 件、緊急助成（直接助成）3 件、新規助成プログラム 5 件の合計 39 件（前年度比△1 件）とほぼ前年度並みとなりました。こうした状況において、次年度以降は、試行していた新規助成プログラムの「国際NGO助成」、「学協会助成」、「国際的プログラム助成」について本格的な取り組みを開始し、これまでの「プロ・ナトゥーラ・ファンド助成」、「ナショナル・トラスト活動助成」、「緊急助成」と合わせて 6 つの助成事業として拡大を図る計画としています。

また、財団創立 20 周年を記念して平成 25(2013)年度から 2 年間にわたり実施した特別助成「南西諸島の自然保護保全」に関する案件の成果発表会を沖縄県那覇市で開催したところ、沖縄県の関係者や研究者、活動推進団体など多数の参加をいただき、情報共有や今後の活動推進に向けた一助となったと評価しており、引き続きテーマを絞り込んだ特別助成にも注力する計画です。

## 3. 事業の内容

### (1) 助成事業

- ① プロ・ナトゥーラ・ファンド助成 … 30 件 28,636 千円  
国内及び海外の自然環境の保全に資する活動の支援促進と、それらの活動の基礎となる調査・研究に対して行う一般公募による助成
- ② ナショナル・トラスト活動助成 … 1 件 7,000 千円  
本財団が資金を提供し公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会と共同で行う一般公募による助成
- ③ 緊急助成（直接助成） … 3 件 2,000 千円  
本財団が緊急且つ重要と認める自然保護に資する調査・研究および活動への助成

④新規助成プログラム … 5件 4,355千円  
(試行していた国際NGO助成、学協会助成、国際的プログラム助成)

以上、①～④の総計 … 39件 41,991千円

\*助成金については円貨ベースで計上しており、外国送金時の為替レートにより決算資料の金額との間では差額が発生しています。

## (2) その他の事業

- ・ Pro Natura ニュース第25号の発行（平成27年11月20日 800部発行）  
関係機関・関係者、プロ・ナトゥーラ・ファンド助成先のグループ代表者に送付。
- ・ 第21回プロ・ナトゥーラ・ファンド助成成果発表会の開催  
日時：平成27年11月28日（土）、場所：アバンネット神田カンファレンス、参加者：87名
- ・ 沖縄発表会「南西諸島の自然を未来に残そう」の開催  
日時：平成28年2月6日（土）、場所：沖縄県立博物館講堂、参加者：65名

正味財産増減計算書  
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

科 目	当年度 (a)	前年度 (b)	増減 (a-b)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	4,869,583	5,255,517	△ 385,934
② 特定資産運用益			
研究・活動助成用資産受取利息	31,747,114	43,748,650	△ 12,001,536
研究・活動助成用資産受取配当	69,168,437	24,453,715	44,714,722
退職給付積立預金受取利息	839	737	102
③ 受取寄附金			
受取寄附金	0	0	0
④ 雑収益			
受取利息	6,355	7,347	△ 992
雑収益	364,922	417,980	△ 53,058
経常収益計	106,157,250	73,883,946	32,273,304
(2) 経常費用			
研究・活動助成金	41,181,073	36,989,600	4,191,473
主催事業費	827,126	535,676	291,450
役員報酬	2,400,000	2,400,000	0
給料手当	13,137,500	10,700,000	2,437,500
法定福利費	2,227,009	1,617,268	609,741
退職給付費用	2,430,000	400,000	2,030,000
旅費交通費	2,237,691	1,498,249	739,442
通信運搬費	316,075	331,889	△ 15,814
支払手数料	109,653	111,568	△ 1,915
消耗品費	297,252	199,725	97,527
賃借料	3,540,000	3,540,000	0
新聞図書費	51,036	52,496	△ 1,460
会議費	67,697	84,651	△ 16,954
諸会費	63,282	55,282	8,000
諸謝金・顧問料	842,400	923,048	△ 80,648
減価償却費	1,533	1,533	0
賃借更新料償却費	98,333	16,388	81,945
PNニュース作成費	267,840	226,800	41,040
PNF運営費	838,063	934,751	△ 96,688
20周年記念事業費	0	219,322	△ 219,322
沖縄発表会	1,146,221	0	1,146,221
雑費	436,521	472,403	△ 35,882
経常費用計	72,516,305	61,310,649	11,205,656
当期評価損益等調整前経常増減額	33,640,945	12,573,297	21,067,648
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計			
当期経常増減額	33,640,945	12,573,297	21,067,648
2. 経常外増減の部			
経常外費用			
固定資産売却損等			
什器備品除却損	0	1	△ 1
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
当期一般正味財産増減額	33,640,945	12,573,296	21,067,649
一般正味財産期首残高	38,660,707	26,087,411	12,573,296
一般正味財産期末残高	72,301,652	38,660,707	33,640,945
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
研究・活動助成用資産評価益等	△ 178,875,435	125,152,977	△ 304,028,412
当期指定正味財産増減額	△ 178,875,435	125,152,977	△ 304,028,412
指定正味財産期首残高	1,344,822,129	1,219,669,152	125,152,977
指定正味財産期末残高	1,165,946,694	1,344,822,129	△ 178,875,435
III 正味財産期末残高	1,238,248,346	1,383,482,836	△ 145,234,490

正味財産増減計算書内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1、経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,921,750	1,947,833	4,869,583
②特定資産運用益			
研究・活動助成用資産受取利息	19,048,268	12,698,846	31,747,114
研究・活動助成用資産受取配当	41,501,062	27,667,375	69,168,437
退職給付積立預金受取利息	503	336	839
③雑収益			
受取利息	0	6,355	6,355
雑収益	364,922	0	364,922
経常収益計	63,836,505	42,320,745	106,157,250
(2) 経常費用			
①事業費			
研究・活動助成金	41,181,073	-	41,181,073
主催事業費	827,126	-	827,126
事業費－役員報酬	1,440,000	-	1,440,000
事業費－給料手当	9,196,250	-	9,196,250
事業費－法定福利費	1,558,911	-	1,558,911
事業費－退職給付費用	1,701,000	-	1,701,000
事業費－旅費交通費	1,450,065	-	1,450,065
事業費－通信運搬費	213,876	-	213,876
事業費－支払手数料	87,290	-	87,290
事業費－消耗品費	191,395	-	191,395
事業費－賃借料	2,478,000	-	2,478,000
事業費－新聞図書費	36,504	-	36,504
事業費－減価償却費	1,073	-	1,073
事業費－賃借更新料償却費	68,833	-	68,833
事業費－諸会費	5,350	-	5,350
事業費－PNmix作成費	267,840	-	267,840
事業費－PNF運営費	838,063	-	838,063
事業費－20周年記念事業費	0	-	0
事業費－沖縄発表会	1,146,221	-	1,146,221
事業費－雑費	146,883	-	146,883
②管理費			
役員報酬	-	960,000	960,000
給料手当	-	3,941,250	3,941,250
法定福利費	-	668,098	668,098
退職給付費用	-	729,000	729,000
旅費交通費	-	787,626	787,626
通信運搬費	-	102,199	102,199
消耗品費	-	105,857	105,857
賃借料	-	1,062,000	1,062,000
新聞図書費	-	14,532	14,532
会議費	-	67,697	67,697
手数料	-	22,363	22,363
諸会費	-	57,932	57,932
諸謝金・顧問料	-	842,400	842,400
減価償却費	-	460	460
賃借更新料償却費	-	29,500	29,500
雑費	-	289,638	289,638
経常費用計	62,835,753	9,680,552	72,516,305
当期経常増減額	1,000,752	32,640,193	33,640,945
2、経常外増減の部			
(1) 経常外費用			
①固定資産売却損等			
什器備品除去損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,000,752	32,640,193	33,640,945
一般正味財産期首残高	△ 15,866,752	54,527,459	38,660,707
一般正味財産期末残高	△ 14,866,000	87,167,652	72,301,652
II 指定正味財産増減の部			
研究・活動助成用資産評価益等	△ 107,325,261	△ 71,550,174	△ 178,875,435
当期指定正味財産増減額	△ 107,325,261	△ 71,550,174	△ 178,875,435
指定正味財産期首残高	806,893,277	537,928,852	1,344,822,129
指定正味財産期末残高	699,568,016	466,378,678	1,165,946,694
III 正味財産期末残高	684,702,016	553,546,330	1,238,248,346

# 貸借対照表

(平成28年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	当年度 (H28年3月31日現在)	前年度 (H27年3月31日現在)	増 減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	33,481,687	13,476,351	20,005,336
未収収益	11,105,419	12,388,065	△ 1,282,646
前払金	0	0	0
流動資産合計	44,587,106	25,864,416	18,722,690
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券／外国債	200,000,000	200,000,000	0
基本財産合計	200,000,000	200,000,000	0
(2) 特定資産			
研究・活動助成用資産／外国債	397,895,000	561,930,000	△ 164,035,000
研究・活動助成用資産／株式	26,984,800	110,381,200	△ 83,396,400
研究・活動助成用資産／公社債	99,470,000	99,150,000	320,000
研究・活動助成用資産／投資信託	467,666,184	366,346,676	101,319,508
研究・活動助成用資産／不動産投資信託	26,232,000	32,719,500	△ 6,487,500
退職給付積立金	0	3,350,000	△ 3,350,000
特定資産合計	1,018,247,984	1,173,877,376	△ 155,629,392
(3) その他固定資産			
什器備品	1,532	3,065	△ 1,533
電話架設権	149,968	149,968	0
長期前払費用	180,279	278,612	△ 98,333
その他固定資産合計	331,779	431,645	△ 99,866
固定資産合計	1,218,579,763	1,374,309,021	△ 155,729,258
資産合計	1,263,166,869	1,400,173,437	△ 137,006,568
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払助成金	18,678,126	12,944,520	5,733,606
預り金	460,397	396,081	64,316
流動負債合計	19,138,523	13,340,601	5,797,922
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,780,000	3,350,000	2,430,000
固定負債合計	5,780,000	3,350,000	2,430,000
負債合計	24,918,523	16,690,601	8,227,922
<b>III. 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄附金	939,980,000	939,980,000	0
研究・活動助成用資産評価損益等	263,355,617	442,231,052	△ 178,875,435
一般正味財産への振替額	(37,388,923)	(37,388,923)	0
指定正味財産合計	1,165,946,694	1,344,822,129	△ 178,875,435
(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)	(200,000,000)	0
2. 一般正味財産	72,301,652	38,660,707	33,640,945
(うち特定資産への充当額)	(-)	(-)	(-)
正味財産合計	1,238,248,346	1,383,482,836	△ 145,234,490
負債及び正味財産合計	1,263,166,869	1,400,173,437	△ 137,006,568

貸借対照表内訳表

平成28年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 資産の部			
1、流動資産			
現金預金	20,089,013	13,392,674	33,481,687
未収収益	6,663,251	4,442,168	11,105,419
流動資産合計	26,752,264	17,834,842	44,587,106
2、固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券／金融債	120,000,000	80,000,000	200,000,000
基本財産合計	120,000,000	80,000,000	200,000,000
(2) 特定資産			
研究・活動助成用資産／外国債	238,737,000	159,158,000	397,895,000
研究・活動助成用資産／株式	16,190,880	10,793,920	26,984,800
研究・活動助成用資産／公社債	59,682,000	39,788,000	99,470,000
研究・活動助成用資産／投資信託	280,599,710	187,066,474	467,666,184
研究・活動助成用資産／不動産投資信託	15,739,200	10,492,800	26,232,000
退職給付積立預金	0	0	0
特定資産合計	610,948,790	407,299,194	1,018,247,984
(3) その他固定資産			
什器備品	1,072	460	1,532
電話架設権	104,978	44,990	149,968
長期前払費用	126,195	54,084	180,279
その他固定資産合計	232,245	99,534	331,779
固定資産合計	731,181,035	487,398,728	1,218,579,763
資産合計	757,933,299	505,233,570	1,263,166,869
II 負債の部			
1、流動負債			
未払助成金	18,678,126	-	18,678,126
預り金	-	460,397	460,397
流動負債合計	18,678,126	460,397	19,138,523
2、固定負債			
退職給付引当金	4,046,000	1,734,000	5,780,000
固定負債合計	4,046,000	1,734,000	5,780,000
負債合計	22,724,126	2,194,397	24,918,523
III 正味財産の部			
1、指定正味財産			
寄附金	563,988,000	375,992,000	939,980,000
研究・活動助成用資産評価損益等	158,013,370	105,342,247	263,355,617
一般正味財産への振替額	(22,433,354)	(14,955,569)	(37,388,923)
指定正味財産合計	699,568,016	466,378,678	1,165,946,694
(うち基本財産への充当額)	(120,000,000)	(80,000,000)	(200,000,000)
2、一般正味財産	(14,865,999)	87,167,651	72,301,652
(うち特定資産への充当額)	(-)	(-)	(-)
正味財産合計	684,702,017	553,546,329	1,238,248,346
負債及び正味財産合計	707,426,143	555,740,726	1,263,166,869

# 財産目録

(平成28年3月31日現在)

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>1. 流動資産</b>			
①現金	手許保管		62,616
②普通預金	三井住友銀行渋谷支店	運転資金として使用しています。	29,908,813
	三井住友信託銀行渋谷支店		3,510,258
③未収収益	みずほ証券(株)他		11,105,419
④前払金			
流動資産合計			44,587,106
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
投資有価証券(外国債)	リバースフロー債 円貨建て仕組債	運用益を公益目的事業および一般管理費の財源として使用しています。	100,000,000 100,000,000
<b>(2) 特定資産</b>			
<b>① 研究・活動助成用資産</b>			
投資有価証券(外国債)	パークレイズ株価連動債(住不)	運用益を公益目的事業および一般管理費の財源として使用しています。	63,010,000
	ノルウェー地方金融公社債		108,960,000
	SGインシュアランスワラント債		64,100,000
	ユーロ円EB複数銘柄参照型他社株転換債		38,655,000
	パークレイズPLCユーロ円エクイティリンク債		48,660,000
	ユーロ円債(アソシ)		45,650,000
	ユーロ円EB複数銘柄参照型他社株転換債		28,860,000
	投資有価証券(株式)		JFEホールディング普通株
投資有価証券(社債)	ソフトバンク劣後社債		99,470,000
投資有価証券(投資信託)	ファイティリテイUSリートファンドB		127,480,484
	新光J-REITオープン		43,231,500
	ハイブリット証券ファンド		53,605,200
	米国ハイブリット債券ファンド		57,297,110
	FFF II		9,668,085
	ブラックロックグローバルアロケーションファンド		76,660,000
	アジア好利回りリートファンド		74,361,305
日系企業海外債券ファンド		25,362,500	
投資有価証券(不動産投資信託リート)	森トラスト総合リート		16,541,000
	スターツプロシット投資法人		9,691,000
<b>(3) その他固定資産</b>			
①什器備品	プロジェクター1台、パソコン1台他	公益目的事業及び法人一般管理における各種事務作業、公益目的成果発表時の機材として使用しております。	1,532
②電話架設権	電話加入権2基	公益目的事業及び法人一般管理における電話インターネット通信等に使用しております。	149,968
③長期前払費用	賃貸借契約更新料	事務所賃貸借契約更新から更新料36ヶ月間償却の当期未償却残高です。	180,279
固定資産合計			1,218,579,763
資産合計			1,263,166,869
<b>3. 流動負債</b>			
①未払助成金	自然保護活動助成金23件	公益目的、自然保護活動事業を実施しているグループ等への調査研究、活動助成金の未払額です。	18,678,126
②預り金	給与等源泉所得税、雇用保険料の預り金	職員給与等から源泉徴収した所得税雇用保険料の預り金等です。	460,397
流動負債合計			19,138,523
<b>4. 固定負債</b>			
①退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えた引当金です。支払時原資は流動資産中の普通預金を充当する予定です。	5,780,000
固定負債合計			5,780,000
負債合計			24,918,523
正味財産			1,238,248,346

# 平成 28 (2016) 年度事業計画

## 1. 事業の概要

平成 27(2015)年度の財産運用は、ポートフォリオ見直しが奏功し収入増加となったものの、助成事業は予算を余す結果となり、次年度への繰越収支差額が大幅に増加する見込みである。一方、本年 1 月以降は、原油安・円高・株価下落や日銀のマイナス金利導入などと経済環境の変化が激しく、今後の運用収入予測が難しい状況にあることから、平成 28 (2016) 年度の収入見込みは前年度の計画と同等とするものの、繰越金の圧縮は必須であることから、助成事業の拡大が喫緊の課題となる。ついては、試行中であった新たな助成プログラム（提携助成）への本格的な取組みと、プロ・ナトゥーラ・ファンド助成を中心に、ナショナル・トラスト助成、緊急助成（「直接助成」を呼称変更）を 4 本柱とする助成事業として総額 5,800 万円（前年度比+1,100 万円）に取り組むこととする。

また、その他の事業としては、助成成果発表会の開催、Pro Natura ニュース発行、助成成果報告書発行を通じて、自然保護の推進に関わる情報発信による知名度の向上や連携強化などに取り組んで行く。

## 2. 事業の内容

- |                                    |             |
|------------------------------------|-------------|
| (1) プロ・ナトゥーラ・ファンド一般公募助成            | 3,800 万円    |
| （国内調査研究助成、国内活動助成、海外助成、出版助成）        | （+800 万円）   |
| (2) ナショナル・トラスト活動助成                 | 700 万円      |
| ナショナル・トラスト地とする土地の購入資金              | （+100 万円）   |
| および活動資金の一般公募助成。                    |             |
| （公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会との共同事業）       |             |
| (3) 緊急助成                           | 300 万円      |
| (4) 提携助成                           | 1,000 万円    |
| （国際 NGO 助成、学協会助成、国際的プログラムに関する助成）   | （+200 万円）   |
| 以上、(1) ～ (4) の合計                   | 5,800 万円    |
|                                    | （+1,100 万円） |
| (5) その他の事業                         |             |
| ・助成成果発表会開催（11 月下旬予定）               |             |
| ・Pro Natura ニュース第 26 号発行（11 月下旬予定） |             |
| ・助成成果報告書の製作・発行（25 期）               |             |



## 平成28（2016）年度 収支予算

（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	平成28年度 予算額	平成27年度 予算額	増 減
<b>I. 収入の部</b>			
1. 財産運用収入	85,000,000	85,000,000	0
2. 特定資産取崩収入	0	0	0
3. 雑収入			
①受取利息等	100,000	100,000	0
当期収入合計（A）	85,100,000	85,100,000	0
<b>II. 支出の部</b>			
1. 事業費（①+②+③）	78,650,000	67,520,000	11,130,000
① 助成事業	58,000,000	47,000,000	11,000,000
プロ・ナケーラ・ファンド助成	38,000,000	30,000,000	8,000,000
ナショナル・トラスト活動助成	7,000,000	6,000,000	1,000,000
緊急助成	3,000,000	3,000,000	0
新規助成プログラム	10,000,000	8,000,000	2,000,000
② 助成成果発表会沖縄開催	0	1,200,000	△ 1,200,000
③ 事業管理費	20,650,000	19,320,000	1,330,000
人件費	12,600,000	12,500,000	100,000
事務費	8,050,000	6,820,000	1,230,000
2. 一般管理費	9,500,000	9,110,000	390,000
人件費	5,800,000	5,700,000	100,000
事務費	3,700,000	3,410,000	290,000
3. 特定預金支出	725,000	400,000	325,000
退職給与積立預金支出	725,000	400,000	325,000
当期支出合計（B）	88,875,000	77,030,000	11,845,000
当期収支差額（A）－（B）	△ 3,775,000	8,070,000	△ 11,845,000
前期繰越収支差額（C）	66,351,111	17,309,146	49,041,965
次期繰越収支差額 （A）＋（C）－（B）	62,576,111	25,379,146	37,196,965